

# 日田市中小企業振興計画の見直しについて

資料 1

## 1. 計画の概要

日田市中小企業振興計画は、平成 28 年 4 月に施行した「日田市中小企業振興基本条例」第 19 条（計画の策定）の規定に基づき、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成 29 年 3 月に策定したものである。今年度、総合計画と合わせ 11 箇年とした第 1 期の日田市中小企業振興計画において、数値目標を更新する必要があるもの。また、経済状況等の急速な変化や計画の進捗状況、国や県の動向を見据えながら、必要に応じて計画全体の見直しを行うもの。

## 2. 計画見直し作業

計画の見直しに当たっては、「日田市中小企業振興推進会議（専門部会含む）」を設置し、以下の日時・内容にて議論を重ねてきた。

日 時	会議名等	内 容
5 月～6 月	中小企業実態調査	回答数 403 社、郵送数 1,000 社
5 月 24 日	第 1 回 中小企業振興推進会議	委員委嘱、計画策定スケジュール等
6 月 29 日	第 1 回 専門部会	部会運営、部会で取組む内容等
7 月 20 日	第 2 回 専門部会	中小企業実態調査の結果等
7 月 26 日	第 2 回 中小企業振興推進会議	令和 4 年度 計画達成状況、中小企業実態調査の結果報告
8 月 23 日	第 3 回 専門部会	K P I を踏まえた施策協議・計画見直し
9 月 28 日	第 4 回 専門部会	〃、実施計画・新規事業の状況等
10 月 24 日	第 5 回 専門部会	〃、行政評価、計画素案の検討等
11 月 21 日	第 3 回 中小企業振興推進会議	計画素案の検討、交付金事業検証
	オブザーバーの意見聴取	関谷前委員長へ送付
12 月 25 日	政策調整会議	計画見直し（案）の審議
令和 6 年 1 月 5 日	日田市議会議長に説明	パブリックコメントの実施について
1 月 9 日	産業建設委員会に説明	〃
	パブリックコメント実施	1 月 17 日～2 月 15 日 (30 日間)
3 月 1 日	第 4 回 中小企業振興推進会議	計画変更内容報告
3 月中旬	令和 6 年第 1 回市議会定例会	〃
3 月下旬	市長決裁	計画の決定

## 3. 基本方針（文言）の変更

基本方針の文言は、定義や事業の見直しによるもののほか、他の計画や関係機関との整合性を保つため変更を行ったもの。

## 4. 数値目標（K P I）の設定期間

今回の見直しに係る数値目標の設定期間は、令和 6 年度から令和 9 年度までの「4 年間」とする。

## 5. 数値目標の変更箇所

基本方針ごとの数値目標の変更数は、以下のとおり。

基本方針	項目	下方修正↘	現状どおり→	目標値上昇↗	目標見直し
経営基盤の安定強化	4	1	1	2	1 (削除)
中小企業の活用による地域内の経済循環の創出	9	3	5	1	0
経営の拡大及び新分野への進出の促進	5	1	3	1	0
創業の促進	4	0	2	2	0
人材の育成・確保と事業環境の整備	9	1	4	4 (内追加 2)	1 (削除)
合 計	3 1	6	1 5	1 0	2 (削除)

## 6. 計画の変更箇所

### 第1章 日田市の中小企業を取り巻く環境

国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」)が令和5年度に新たに公表したことから、「第6次日田市総合計画」と内容の整合性を保つため、文言を変更したもの。また、元号(西暦)と統一。

ページ・項目	変更後	変更前
P4. ②人口の推移と見通し	<u>令和5年(2023)年に公表した人口推計を準拠した国のデータでは、令和22(2040)年の人口は46,086人と令和2年(2020)年の国勢調査人口62,657人と比較し、16,571人、26.4%の減少が見込まれています。</u>	2040(令和22)年の人口は49,139人と2020(令和2)年の国勢調査人口62,657人と比較し、13,518人、21.5%の減少が見込まれています。
	<u>令和22(2040)年においては、人口56,930人(社人研比で10,844人増)、令和42(2060)年においては、総人口50,000人規模を目指しています。</u>	2040(令和22)年においては、人口56,930人(社人研準拠比で7,791人増)、2060(令和42)年において50,795人(社人研準拠比で15,080人増)を目指しています。

事業所数・従業者数の円グラフの比較したもの。

ページ・項目	変更後	変更前
P7.8 円グラフ	平成28年、令和3年経済センサス活動調査の円グラフを比較できるように表記	令和3年経済センサス活動調査の円グラフのみ

#### ⑤市内の商工業の特性

ページ・項目	変更後	変更前
P9 【工業】	木材関連産業や飲料産業が <u>多い</u>	木材関連産業や飲料産業が盛ん

### 第2章 日田市の中小企業の現状と課題

関谷オブザーバー(前委員長)より、経営革新に触れていないとのご意見から、追加したもの。

ページ・項目	追加説明
P14 1. 経営基盤の安定強化	<u>また、事業のライフサイクルは、技術革新や消費者志向の変化、社会構造の変化、価値観の多様化といった外部環境の変化に対応できなくなると、衰退期へと向かいます。企業のさらなる成長のためには、経営革新(新製品の開発や新市場への進出など)の取り組みが必要となります。</u> <u>さらに、自然災害時や不測の事態において業務が中断しないことなど、事業継続を確実なものにすることが求められています。</u>

5. 人材の確保 説明が不十分でわかりづらいと指摘があったため、説明を変更したもの。

ページ・項目	変更後
P19 5. 人材の確保	<p><u>しかしながら就職内定者224人のうち日田管内の内定者は74人で約33%と少なく、卒業予定者の9割以上が市外へと転出しています。</u></p> <p><u>平成30(2018)年の調査結果と比較すると、卒業予定者の減少とともに、就職内定者の割合は25%(▲51人、▲3%)と減少していますが、日田管内の内定者の割合は8%(▲4人、0%)と前回結果を維持しています。</u></p>
	<p>変更前</p> <p>就職希望者の約33%が管内での就職が内定しており、結果的に高等学校卒業者の74人しか日田管内に残っていないのが現状です。<u>2018(平成30)年の調査結果と比較すると、管内高校卒業者が▲59人と減少し、就職内定者の割合が25%(平成31年3月比▲3%)となる中、日田管内に残った就職内定者は▲4人と減少しているものの、全体の割合では8%を維持しています。</u></p>

ページ・項目	変更後	変更前
P20	人口減少を抑制し、中小企業が持続的な発展を遂げていくには、 <u>労働時間や休暇といった福利厚生</u> の充実や <u>賃上げ</u> を含め	人口減少を抑制し、中小企業が持続的な発展を遂げていくには、 <u>賃上げ</u> を含め

**第3章 基本施策〈基本方針の具現化に向けた主要な取組・事業〉**


計画の基本的な目標とSDGsとの関係について、基本方針と個別事業の一部のみで説明していたことから、ページごと削除し基本方針ごとに関連するSDGsアイコン(ロゴ)を表示することとしたため、SDGs関連の説明ページを第4章 計画の推進についてから、第3章へ移動し変更したもの。

ページ・項目	変更後	変更前
計画の基本的な目標とSDGsとの関係	2ページ 削除	P35, 36 基本方針と個別事業の一部のみで説明していた。
P23	<p><u>2. SDGs(持続可能な開発目標)の視点を踏まえた計画の推進</u></p> <p><u>(追加)【参考】持続可能な開発目標(SDGs)の詳細</u></p>	2. 基本方針ごとの方向性・取組内容・目標値等
P24	3. 基本方針ごとの方向性・取組内容・目標値・ <u>SDGs</u> 等	
3. 基本方針ごとの方向性・取組内容・目標値・SDGs等	<p>なお、<u>「第6次日田市総合計画」及び「第3期総合戦略」</u>にて設定されている目標値は、本計画との関連性を保つため、「目標値」を同一とします。<u>また、本計画の改定にあたり、基本方針ごとに関連するSDGsのアイコン(ロゴ)を表示します。</u></p>	<p>なお、<u>「第6次日田市総合計画」</u>にて設定されている目標値は、本計画との関連性を保つため、「現状値」「目標値」を同一とします。</p>

### 基本方針1 経営基盤の安定強化

ページ・項目	変更後	変更前
P24	 	
【取組内容】 1-1 経営に関する相談及び指導の充実	・中小企業や小規模企業が経営に関する相談を気軽にできる窓口として、 <u>日田市ビジネスサポートセンター</u> を設置	・中小企業や小規模企業が経営に関する相談を気軽にできる窓口を設置



### 基本方針2 中小企業の活用による地域内の経済循環の創出

ページ・項目	変更後	変更前
P26		

#### 【目標値】

重要業績評価指標〈KPI〉	変更後	変更前
小売業年間商品販売額（百万円）	<u>66,700百万円</u>	66,674百万円
市内商店街での購買シェア（%）	<u>10.2%</u>	16.9%

### 基本方針3 経営の拡大及び新分野への進出の促進

ページ・項目	変更後	変更前
P28	 	
【方向性】	<u>企業誘致については、若年層に対し多様な雇用の場を創出するとともに地場の中小企業との新たな取引の創出のため、誘致のためのあらゆる手法を研究しながら積極的に推進します。</u>	

<p>【取組内容】</p> <p>3-1 産業集積の促進</p>	<p>・本市における企業立地を促進し、日田市企業立地促進条例に基づく奨励措置による新たな雇用機会の創出を図ります。また、<u>誘致企業と地場の中小企業の相互連携を支援することで取引拡大を推進し</u>、地域経済の浮揚及び市民生活の向上につなげます。</p> <p>・<u>企業のニーズに応じた用地の確保等に向けた環境整備、時代のニーズに対応し日田市の特性を生かした企業誘致を推進します。</u></p>	<p>・本市における企業立地を促進するため、日田市企業立地促進条例に基づく必要な奨励措置を講ずることにより、新たな雇用機会の創出を図り、地域経済の浮揚及び市民生活の向上につなげます。</p>
<p>3-3 地域資源を活用したツーリズムの振興</p>	<p>・美しい自然景観や環境、歴史に培われた文化、<u>気候風土の中で育まれてきた食など</u>、本市の魅力的な観光資源の活用と発掘を図り、<u>福岡空港や熊本空港</u>に近いという交通の利便性を生かし、</p>	<p>・美しい自然景観や環境、歴史に培われた文化など、本市の魅力的な観光資源の活用と発掘を図り、福岡都市圏に近いという交通の利便性を生かし、</p>

【目標値】

重要業績評価指標〈KPI〉	変更後	変更前
企業誘致等による <u>雇用増加数</u> （人）	<u>4年間で220人</u>	企業誘致等による新規雇用者数（人） <u>（累計）370人</u>

基本方針4 創業の促進

ページ・項目	変更後	変更前
P30		
【方向性】	<u>若年者に対するスタートアップ創出に向けた支援から、</u>	<u>小中高生に対するスタートアップ創出に向けた支援から、</u>

【目標値】

重要業績評価指標〈KPI〉	変更後	変更前
日田市創業支援等事業計画に基づく年間創業者数（件）	<u>28件</u>	14件
日田市ビジネスサポートセンターの支援による創業者数（件） <u>（内40歳未満の創業者数）</u>	<u>18件</u> <u>（内10件）</u>	10件

基本方針5 人材の育成・確保と事業環境の整備

ページ・項目	変更後	変更前
P31		
【方向性】	障がい者等、誰もが安心して働ける労働環境の整備や <u>スキルアップのためのリスキリング等</u> を進めます。	障がい者等、誰もが安心して働ける労働環境の整備を進めます。
【取組内容】 5-1 技術・技能の 伝承と後継者の育成	・伝統的な技術、技能の継承と <u>ものづくりを支える人材の確保と育成</u> を図るため、	・伝統的な技術、技能の継承と後継者の育成を図るため、
5-2 中小企業への 就労促進	市内求人企業等に関する <u>情報発信</u> を行うとともに、	市内求人企業等の情報の提供を行うとともに、
5-4 就労しやすい <u>労働環境の整備</u>	・障がい者等の社会参加や働く場の確保のための一つの方法として、農林業と福祉の連携（農福連携）による就労の支援を行います。 ・ <u>生活困窮者やひきこもり状態にある本人やその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言などと合わせて、自立に向けた就労支援を行います。</u>	・障がい者の社会参加や働く場の確保のための一つの方法として、農林業と福祉の連携（農福連携）による就労の支援を行います。

【目標値】

重要業績評価指標〈KPI〉	変更後	変更前
ハローワーク日田管内の育児休業年間取得者数（人）	<u>230人</u>	<u>210人</u>
日田市シルバー人材センターの就業率（％）	<u>90%</u>	<u>80%</u>
<u>雇用環境に対する満足度</u>	<u>80%</u>	-
<u>イクボス宣言企業数</u>	<u>2社</u>	-